

歌と語りによる

チェルノブイリと福島

入場料
999円

2013.8.16 Fri

19:00 ~ 21:30 (開場 18:30)
会場：横浜開港記念会館

チェルノブイリ事故から27年そして、3.11の福島原発事故から2年5か月。日本の社会はどこに向かっているのか、私たちはどう生きるのか。3人の語りに加え自らが被曝したナターシャ・グジーが悲しみを乗り越える歌声を届ける。

- 19:00 **ナターシャ・グジー** (歌手・ウクライナ伝統楽器バンドウーラ奏者)
「チェルノブイリを歌う」
- 20:00 **アーサー・ビナード** (詩人)
「東京の夏 核の冬 もはや災後ではない」
- 20:30 **斎藤 美奈子** (文芸評論家)
「日本はこれからどうなるの？」
- 21:00 **井戸川 克隆** (元双葉町町長)
「故郷を失って (仮)」



3.11 DAYS行動する会 シンポジウム

「もうがまんできない」

入場料
500円

2013.8.18 Sun

19:00 ~ 21:30 (開場 18:30)
会場：横浜開港記念会館

すべてなかったことにする政府とマスコミと学者たちと電力会社。

隠されてきた事故の真相が、明らかにされるとともに、私たちが何を失おうとしているのか、怒りとともに訴える！

広河隆一
(DAYS JAPAN 編集者)

秋山豊寛
(宇宙飛行士、百姓)

大信田尚一郎
(三陸の海を放射能から守る若手の会、元教員)

矢部忠夫
(新潟県柏崎市議)

相沢一正
(茨城県東海村村議)

中島哲演
(原発設置反対小浜市民の会、明通寺住職)

田中三彦
(元原子炉設計者、国会事故調査委員会委員)

藤田祐幸
(物理学者)

広瀬隆
(作家)

ニッポンの怒れる九人

予約・お問い合わせ：DAYS JAPAN

E-mail：yokohama2013@daysjapan.net FAX：03-3322-0353